



▲42.195kmの完走を目前に、一斉にスタート！



▲フルマラソン男子で優勝した富田誠至郎選手 ▲天草路を走りながら選手を激励する松下龍治選手



▲選手の激励に訪れた瀬古利彦氏と安田市長 ▲トークショーで熱弁をふるう瀬古利彦氏と松下龍治選手



▲牛深高校郷土芸能部の顧問などがハイヤの伝承活動について事例発表しました



▲大物のタイを釣り上げる参加者

富田誠至郎選手(新和町)がフルマラソン男子優勝！ ～天草マラソン大会～

第3回天草マラソン大会が11月23日、本渡運動公園陸上競技場前をスタート・同競技場をフィニッシュとするコースで開催されました。県内唯一のフルマラソン(日本陸上競技連盟公認コース)とハーフマラソンを行うこの大会には、県内外から過去最多の1,434人(フル849人・ハーフ585人)が参加。フルマラソン男子では、市内新和町の富田誠至郎選手が2時間32分20秒で初優勝を果たしました。また、参加した選手たちは冷たい潮風を受けながら秋の天草路を力走。S&B食品(株)スポーツ推進局長で世界的なマラソンランナーとして活躍した瀬古利彦氏や、本市出身で富士通(株)陸上競技部の松下龍治選手、安田市長も参加し、選手たちを激励していました。

大会前日には、瀬古氏と松下選手のトークショーがJA本渡五和本店で開かれ、市民ランナーなど約200人が参加。箱根駅伝の思い出や試合前の調整法などについてユーモアを交えながら話され、参加者は熱心に聞き入っていました。

●成績結果(1位のみ。敬称略)…フルマラソン女子・國友恵美子(熊本市)、ハーフマラソン男子・近藤寛光(宮崎県)、同女子・蛭原奈津恵(宮崎県)。

ボランティアの輪を広げよう！

～第3回火の国ボランティアフェスティバル天草～

11月29・30日、「火の国ボランティアフェスティバル」の天草大会が天草島内で開かれました。これは、平成17年10月に熊本県内で全国ボランティアフェスティバルが行われたのを機に、ボランティアの輪を広げようとしたものです。29日には、天草市民センターなどで福祉・環境・観光・文化のテーマ別に4つの部会が開かれ、市民など約3,000人が参加。文化部会では、ハイヤの伝承活動などについての基調講演や事例発表などが行われました。

大物のタイに大歓声！

～牛深あかね市～

12月1・2日、「第19回牛深あかね市」が牛深ハイヤ大橋横芝生広場一帯で開催され、約2万人の観光客らが訪れました。同市の一大イベント「あかねタイ釣り大会」には約1,500人が参加。初日は、この冬1番の寒さとなりましたが、大物が釣り上がると大歓声があがり起こっていました。また、牛深ハイヤ保存会や地元の中高生による牛深ハイヤ踊りが披露されたほか、いきいきマーケットでは、新鮮な水産物などを買い求める人たちでにぎわっていました。



▲レストランのオープン前日に開かれた試食会で膳に舌鼓を打つ招待客



▲にぎわいを見せる競り。「それ、200え～ん」



▲きれいにメイクアップした参加者の皆さん



▲会場に訪れた人も、もちつきを体験！

天草産の食材を使った薬膳料理を提供 ～「ふるさと薬膳・凧」がオープン～

12/4～
本渡

12月4日、「ふるさと薬膳・凧」(レストラン)が下浦町金焼地区にオープンしました。これは、NPO法人グリーンライフあまくさが取り組んでいる天草グリーンライフコミュニティ事業の、地域資源を活用した起業支援活動の一つとして整備したもので、同地区の主婦らでつくる「かねやき食と農を考える会」が運営。天草産の旬の食材を使い、体調に合わせてメニューを選べる5種類の膳などを提供しています。詳細はふるさと薬膳・凧 ☎37311へ。

実りの秋、芸術の秋を堪能

～下田南地区文化祭～

12/6・7
天草

「下田南地区文化祭」が12月6・7日、下田南公民館で開かれました。これは、同地区振興会が実施しているもので、今年で16回目。この文化祭では、大正琴や舞踊の披露、小学生の学習発表などが行われたほか、会場には野菜や手芸品などさまざまな「自慢の一品」がずらりと並び、来場者の目を楽しませていました。また、出展された野菜などが競りにかけられると、金賞・銀賞に選ばれた品を競り落とそうと、必死に声をあげる参加者でにぎわっていました。

いつまでも、きれいで明るい笑顔で

～おばあちゃんのメイクアップ講座～

12/9
倉岳

いつまでも明るい笑顔で元気に過ごしてもらおうと12月9日、「おばあちゃんのメイクアップ講座」(宮田公民館主催)が倉岳漁村センターで開かれました。当日は宮田地区のおばあちゃん23人が参加。メイクアップ専門学校の講師からお肌の基礎知識などの説明を受けた後、化粧品を使ってメイクアップに挑戦。参加した皆さんは、どんどんきれいになる顔を見て「いつもは顔を洗うだけ。これを機に毎日化粧します」と笑顔いっぱい話していました。

もちつきの音 響き渡る

～歳末助け合いもちつき祭り～

12/14
本渡

本渡勤労青少年ホーム・だるまの会が12月14日、「歳末助け合いもちつき祭り」を中央銀天街のスマイルパークで開きました。だるまの会は、同ホームの利用者で組織する会で、利用者間交流やボランティア活動などを行っています。当日は、昔ながらの「きね」と「うす」を使ってもちつきを実施。師走の銀天街にもちつきの音が響き渡り、道行く人ももちつきを体験していました。つきあがったもちを訪れた人たちに販売され、益金は共同募金へ寄付されました。